

令和8年は、経常調査に加えてまいる所存です。

令和8年は、経常調査に努めています。

平素より、統計調査に格別の御協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

本年度は、統計調査員の皆様をはじめとする御関係者皆様の御尽力により、経常調査のほか、5年に一度の国勢調査を滞りなく実施することができました。重ねてお礼申し上げます。

え、経済センサス活動調査及び社会生活基本調査が実施されます。引き続き、皆様方の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様の益々の御健勝を心からお祈り申し上げます。

ごあいさつ

岡山県総合政策局統計分析課長 塚本 聰

統計だより

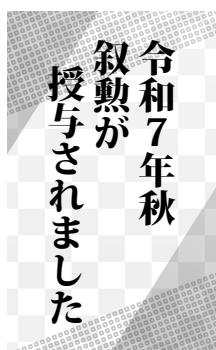
第155号

発行／岡山県統計分析課

岡山県人口
1,813,555人

(令和7年12月1日現在)

岡山県毎月流動人口調査より



令和7年秋
叙勲が
授与されました

近年、統計調査を取り巻く環境は、世帯訪問の際などますます厳しいものとなっています。統計は、社会経済の現状や変化を把握し、政策立案を支える基盤となる重要な情報であり、今後も統計調査に関する理解を一層深めていたくことについて、国、市町村とともに普及・啓発に努めてまいります。

(受章者の喜びの声を、本誌2頁に掲載しております。)



瑞宝单光章

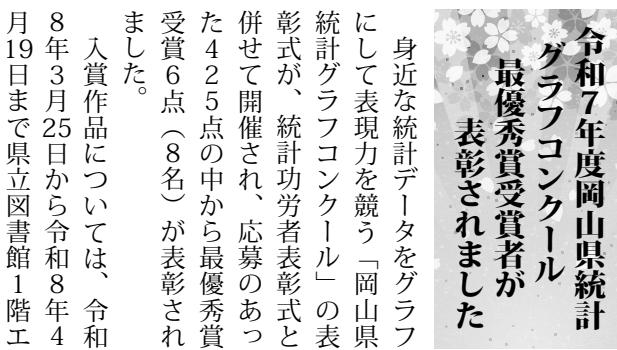
令和7年度岡山県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式（右：代表謝辞 左：会場の様子）

令和7年度

**岡山県統計功労者が
表彰されました**

令和7年11月17日、岡山市内において岡山県統計功労者表彰式が執り行われ、総務大臣、厚生労働大臣、厚生労働省政策統括官、農林水産大臣、岡山県知事及び岡山県総合政策局長から、特に統計調査に功労があったとして、調査員68名、指導員5名及び調査協力事業所7事業所が表彰されました。（受賞者の皆様について、本誌4、5頁に掲載しております。）

令和7年11月17日、岡山市内において岡山県統計功労者表彰式が執り行われ、総務大臣、厚生労働大臣、厚生労働省政策統括官、農林水産大臣、岡山県知事及び岡山県総合政策局長から、特に統計調査に功労があったとして、調査員68名、指導員5名及び調査協力事業所7事業所が表彰されました。（受賞者の皆様について、本誌4、5頁に掲載しております。）



**令和8年度に実施される
主な統計調査**

（受賞者の皆様について本誌2頁に、受賞作品は3頁に掲載しております。）

- ・ ントランス西口通路において作品展を開催し展示します。
- ・ 作品は、岡山県統計分析課ホームページにも掲載しています。

**令和8年度に実施される
主な統計調査**

（受賞者の皆様について本誌2頁に、受賞作品は3頁に掲載しております。）

- ・ 経済センサス活動調査
- ・ (経済産業省共管) 社会生活基本調査
- ・ 労働力調査
- ・ 小売物価統計調査
- ・ 家計調査



©岡山県「ももっち・うらっち」

- | | |
|---|---|
| <p>【文部科学省所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校基本調査 ・ 学校保健統計調査 ・ 厚生労働省 ・ 毎月勤労統計調査 | <p>【総務省所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済センサス活動調査 ・ 労働力調査 ・ 小売物価統計調査 ・ 家計調査 |
|---|---|

入賞作品については、令和8年3月25日から令和8年4月19日まで県立図書館1階工

ントランス西口通路において作品展を開催し展示します。
作品は、岡山県統計分析課ホームページにも掲載しています。

御受章おめでとうございます

令和7年叙勲 受章者の喜びの声

秋の叙勲 『瑞宝単光章』

各種統計調査員

伊藤 比佐子さん
(岡山市)



実情を知ることができ、非常に貴重な経験になりました。

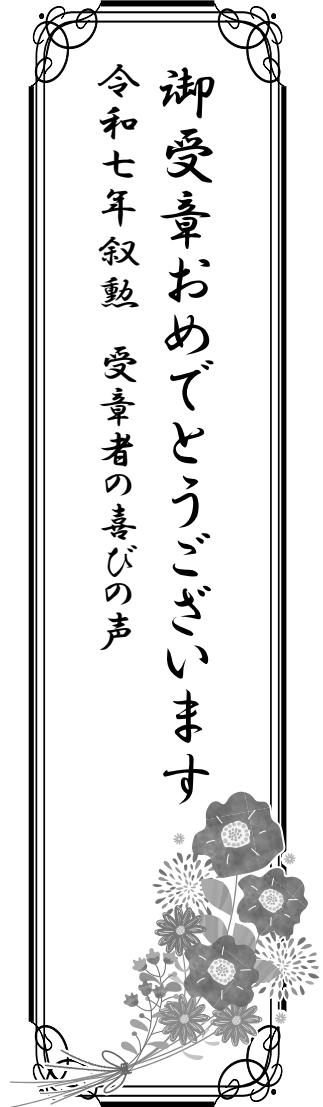
調査で集めたデータが市や県、国の施策の基礎資料となる重要さを常に感じ、責任とやりがいを持って取り組んできました。

近年はインターネット回答の導入で個人情報の扱いがより安心になり、回答方法も郵送やスマートフォンで手軽になりました。

私が統計調査員になつたきっかけは、子どもが小学生の頃、1983年の工業調査で紹介をいただいたことです。

自分の生活環境の中でできる仕事をだと判断し、それ以来、

農林業センサス、経済センサス、国勢調査など多様な調査に携わってきました。家庭生活だけでは知り得ない地域の



令和7年度岡山県統計功劳者・統計グラフコンクール最優秀表彰式を開催しました

岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞者の紹介

(敬称略)

▽第1部

(小学校1・2年生の作品)

総社市立常盤小学校

2年 村木佳穂

▽第2部

(小学校3・4年生の作品)

岡山市立大元小学校

4年 近藤望生

▽第3部

(小学校5・6年生の作品)

岡山市立伊島小学校

6年 今村聰太

岡山市立伊島小学校

4年 今村亮太

岡山市立伊島小学校

2年 今村紗弥香

▽第6部

(高校生以上の作品)

川崎医科大学附属高等学校

3年 高畠日奈子

中等教育学校

2年 黒崎志帆

▽第5部

(中小学生のパソコン統計グラフの作品)

岡山県立岡山大安寺

ラフの作品

▽第4部

(中学生の作品)

岡山県立岡山大安寺

中等教育学校

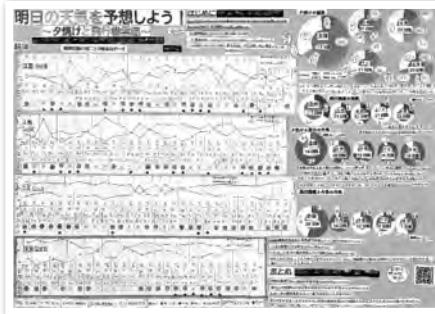
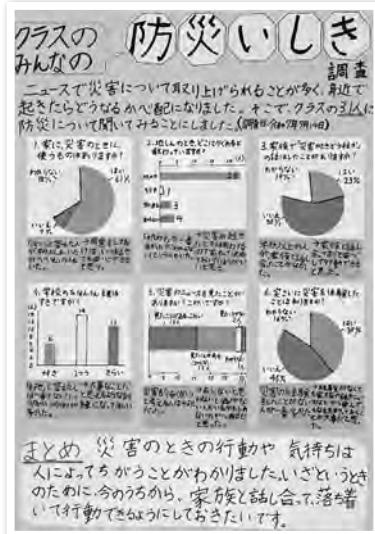
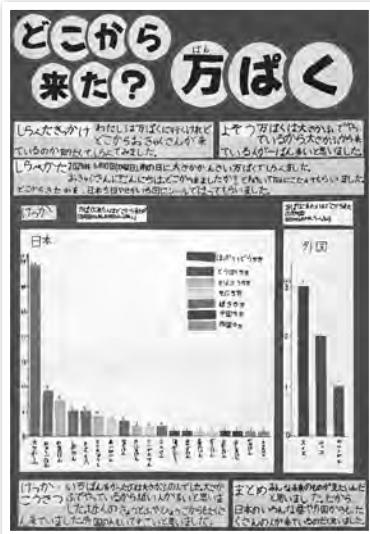
2年 北村文乃



岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞者

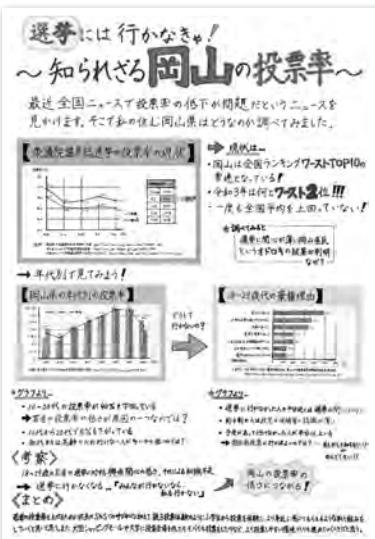


令和7年度岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞作品の紹介



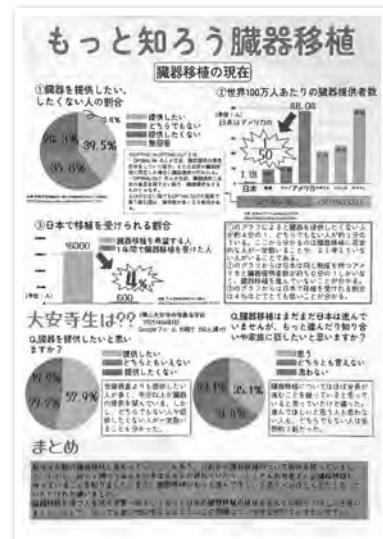
第1部(小学校1・2年生の作品)
総社市立常盤小学校
2年 村木 佳穂

さいやうしゅうしようと聞いて「やったー！」と思いました。知らない人に声をかけるのを、がんばりました。大きな紙を用紙にはるのが、たいへんでした。ミヤクミヤクカラーにして「ぱんぱく」っぽくしました。



第2部(小学校3・4年生の作品)
岡山市立大元小学校
4年 近藤 望生

円グラフや棒グラフを使いわけたり、メモリのふり方を工夫しました。作り方によって見る人の感じ方がちがうことを探り、数字をわかりやすく伝える工夫の大切さを学びました。



第3部(小学校5・6年生の部)
岡山市立伊島小学校 6年 今村 聰太
4年 今村 亮太、2年 今村 紗弥香

5月から毎日、飛行機雲と夕焼けの観察を行いました。単純な観察ですが、毎日続けるのは大変でした。3人で当番を決めて観察を行いました。普段よく耳にする観天望気の実証ができて、楽しかったです。



第4部(中学生の作品)
岡山県立岡山大安寺中等教育学校
2年 北村 文乃

「全国と岡山県」「世代別」というテーマに適切なグラフを使い分け、データが分かりやすくなるように心がけました。また伝えたいことが一目で分かるようにするにはどんな色や文字がよいか試行錯誤して工夫しました。

第5部(中学生のパソコン統計グラフの作品)
岡山県立岡山大安寺中等教育学校
2年 黒崎 志帆

この度は素晴らしい賞を頂きありがとうございます。父が臓器移植に携わっていたため興味を持ち、調べた中で日本の厳しい現状を知りました。今後一人でも多くの方に臓器移植について関心を持って頂けたら嬉しいです。

第6部(高校生以上の作品)
川崎医科大学附属高等学校 3年 高畠 日奈子

子宮頸がんワクチン接種の現状を正確に伝えることを意識して作成しました。データを正しくグラフにするのが大変でした。グラフは綺麗な色で見る人の目を引き、内容を理解しやすくすることを心がけました。

令和7年度 統計功労者表彰受賞者の皆様



総務大臣表彰受賞者



厚生労働大臣表彰・厚生労働省政策統括官表彰受賞者

農業センサスのマスコット
「ツッキー」

吉實 新司
橋本 利美
別府 奈津子
角本 ゆりこ



農林水産大臣表彰受賞者

岡山県 統計功労者の紹介

（敬称略）
光成 知子

△家計調査（調査員）
《岡山市》

株式会社ワールドインダス
トリーフアブリック

岡山技術研究所
（調査員）

△2025年農林業センサス
株式会社Beパートナーズ
△2025年農林業センサス
安富 正史
倉本 信一
《岡山市》

（調査員）

株式会社Beパートナーズ
株式会社ワールドインダス

【総務大臣表彰】

△労働力調査（調査員）
《倉敷市》

小林 裕恵

△小売物価統計調査（調査員）
《笠岡市》

小寺 展弘

△各種統計調査（調査員）
《津山市》

西村 勝年

△厚生労働統計調査
（調査協力事業所）
《岡山市》

株式会社すき家

すき家岡山野田店
有限会社ニットー工業

△厚生労働統計調査
（毎月勤労統計調査）
《岡山市》

厚生労働大臣表彰
政策統括官表彰

△厚生労働統計調査
（毎月勤労統計調査）
《瀬戸内市》

オージー技研株式会社
邑久工場

△厚生労働統計調査
（調査協力事業所）
《瀬戸内市》

内外電機株式会社
津山工場

△厚生労働統計調査
（調査協力事業所）
《瀬戸内市》

天野 正
山本 繁則
中山 章

△厚生労働統計調査
（調査協力事業所）
《新見市》

江川 昭則
津村 正憲
福田 健一
三上 和志

△厚生労働統計調査
（調査協力事業所）
《新見市》

△厚生労働統計調査
（調査協力事業所）
《新見市》

△農林水産大臣表彰
農林水産大臣表彰受賞者

代表謝辞

受賞者を代表して、知事表彰を受けられた白瀬榮子さんが、長年の調査員としての活動を振り返り、「調査員として常に心掛けたことは、お忙しい中ご協力くださる調査対象の方々への心配り、相手の立場に立ってコミュニケーションを図ることです。私達一同は、今回の栄誉を励みとし、この思いを忘れることなる、これからも統計の発展、統計意識の普及啓発のため引き続き精進して参りたいと存じます。」と謝辞を述べられました。



岡山県知事表彰受賞者

岡山県知事表彰

▽各種統計調査（調査員）

宮田 勇
〔眞庭市〕

青木 信治
〔眞庭市〕

岡本 宗慈
〔美作市〕

成田 邦朗
〔美作市〕

小寺 浩介
〔矢掛町〕

本城 宏道
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

菱川 輝夫
〔和気町〕

神浦 克史
〔美作市〕

高山 晴男
〔倉敷市〕

山本 敦子
〔倉敷市〕

武 泉
〔美咲町〕

重松 美智子
〔瀬戸川〕

鎌木 恵子
〔瀬戸川〕

平賀 緑
〔和気町〕

宮永 優
〔美作市〕

</div

令和7年度登録調査員 中央研修に参加しました

令和7年7月23日に東京都新宿区の総務省第二庁舎で登録調査員中央研修が開催され、本県からは岡山市の宮原洋平さん、岡本由美さん、倉敷市の山元美恵さんが参加しました。



2 参加した感想

宮原 洋平さん（岡山市）

「調査活動において困った事例、困難だった事例」

他にも様々なオンライン調査の回答を調査員自身が体験できる機会が増えれば良いのではないかと思いました。

班別討議では各地の調査員と課題や対処法について意見を交わすことができ、貴重な機会となりました。

共通する課題や対処法もあれば、都市部とそうでない地域で状況が異なる点もあり、参考になりました。

調査に携わる中で、調査協力へ拒否的な方への対応や才

オンライン回答世帯の回答率等、様々な課題にぶつかります。そうした課題に他の調査員の方々がどの様に対応しておられるのか、知見を得たいと思ひ参加しました。

「統計調査に活かすコミュニケーション研修」では、興味深く学ぶことができました。

分かりやすい説明の構成についてや、怒りをあらわにす

1 研修内容

(1) 講義①「統計調査に活かすコミュニケーション研修」

講義②「オンライン回答に関する講義・デモ」

(2) 班別討議
テーマ「調査活動における成功した事例、成功に至った工夫」

これまでやってきた方法と比較しながら、今後上手く取り入れていきたいと感じました。

また、「オンライン回答に関する講義・デモ」では、実際にオンライン調査に調査員自身が回答し、操作方法が学べる機会となつて良かったです。

令和7年度 都道府県別登録調査員 研修を開催しました

令和7年7月16日に岡山市

会場、令和7年7月29日に津山市会場の二会場にて、登録調査員研修を開催し、両日で調査員28名が参加しました。

初めに「統計調査員の仕事について」の動画を視聴し

た後、「オンライン調査デモ版操作実演及び実習」の講義、その後、「統計調査に必要な

応接・マナーについて」の講義を受け、続いて二つのテーマについて、3～4人ごとの班に分かれ討議し情報交換をしました。

研修内容

① (1) 講義 「統計調査員の仕事について」

総務省統計局・2019年度制作の代表的な調査を例とした調査員向けDVD「調査員活動を行うためのあんしんガイド」を視聴しました。

② (2) 講義 「オンライン調査デモ版操作実演及び実習」

調査員が実際にスマートフォン等を使用し、総務省の専用ページにアクセスし「令和7年度国勢調査第1次試験調

査」の入力体験（前方の投影画面に沿って操作）を行いました。

講師から、調査に携わる者の心構えとして、第一印象の重要性と仕事上のマナーの役割（身だしなみ、表情、あいさつ・お辞儀、敬語）、調査における適切な対応として、正しいコミュニケーションの取り方（ペーシング・ミラーリング・バックトラック）、ケース別調査対象への対応（調査拒否・クレーム対応）等を学びました。

③ 講義 「班別意見交換」

初めて自己紹介をした後、「居留守を使われ、調査対象に会えないときの対処方法」、「調査対象に会えたものの、調査拒否や調査票記入を断られた際の対処方法」の二つのテーマについて班に分かれていました。

意見交換をしました。最後に話し合った内容を発表し、参加者全員で事例と対処方法を共有しました。



研修風景

発行・お問い合わせ先

岡山県総合政策局統計分析課

〒700-8570

岡山市北区内山下二丁目4-6

◆TEL 086-226-7258

◆FAX 086-221-8240

◆Email : toukei@pref.okayama.lg.jp

◆ホームページ 岡山県統計分析課



岡山県統計調査員の登録をしています。
詳細は岡山県統計分析課のホームページをご覧ください。

意見交換をしました。最後に話し合った内容を発表し、参加者全員で事例と対処方法を共有しました。